

学会発表から論文化を目指すためのヒント

企画：日本産業衛生学会 生涯教育委員会 若手研究者の会

日時：2014/5/23（金）8：30－10：00

場所：第8会場 岡山コンベンションセンター
4階 407会議室

- せっかく学会で発表した内容、できれば論文として残したい。
- 論文を書いてみたいが、どのように書けば良いのかわからない。
- 基本をおさらいしたい。
・・・例えば、そんな方に。

1. 「**学会発表を論文化するためにクリアしなければならない点**」
野村 恭子 先生（帝京大学女性医師・研究者支援センター）
2. 「**学会発表から論文への一歩**」
井澤 修平 先生（独立行政法人 労働安全衛生総合研究所）
3. 「**論文を書く際に知っておきたいポイント**」
和田 耕治 先生（独立行政法人 国立国際医療研究センター）
4. 「**産業医の立場で論文を書くポイント～多施設とのコラボを利用する方法～**」
今井 鉄平 先生（アズビル株式会社 人事部統括産業医）



本自由集会は、これから研究に取り組みたいと考えている産業医・産業看護職・心理職等の産業保健スタッフ、大学院生や若手研究者を対象にしています。

学会発表はできるようになった方のために、次のステップとなる「**論文文化への一歩**」を踏み出すためのヒントを共有します。これから論文を書いてみたい、という方はぜひご参加ください。

朝少し早いスタートとなりますが、早起きして来る価値があります。普段なかなか聞くことのできない話ばかりです。

事前申し込み不要！質問も大歓迎です。お気軽に会場までお越しください。

日本産業衛生学会生涯教育委員会若手研究者の会

代表世話人：野村 恭子、和田 耕治

事務局：江口尚

メーリングリスト：sanei-wakate@umin.ac.jp